

## 平成26年度 スポーツトレーナー学ユニット研究活動状況

### 1. ユニットメンバー

増田 研一、辻 和哉、中尾 哲也、内田 靖之、山口 由美子

### 2. 平成26年度活動報告

本ユニットの構成メンバーは学内外に於いて様々な種目・カテゴリーのスポーツ現場に出る機会が多く、多種多様なトレーニング方法やコンディショニング方法を実践もしくは指導する機会が非常に多い。それらに関する客観的なエビデンスをフィードバックすることを目的にして活動を継続している。

また、予防医学的観点から疫学的調査も施行して実際の活動現場に活かすよう心がけている。

主な項目として、

- 各種テーピングや物理療法などスポーツ現場で頻用される保存治療／コンディショニングの手法に関して、それらの効果発現メカニズムを可及的客観的に把握することを目的として様々なパラメーターを用いて検討すること。
- 予防医学的な観点からスポーツ現場における様々な因子を疫学的に調査すること。
- 色々なトレーニング方法やスポーツパフォーマンスに関してより効果的な手法を各種パラメーターを用いて検討すること。

### 3. 研究業績

#### 原著

増田研一、貞方勇祐、有本米次郎：慢性の足関節症状に対する低出力レーザーの効果～重心動揺性を指標にして～、関西臨床スポーツ医・科学研究会誌, 23,43-44,2013

中尾哲也：呼吸方法と運動のタイミングの違いが換気量に及ぼす影響, 体力科学, 60,355,2014

中尾哲也：皮膚吸引は自動運動による関節可動域を向上させる, 体力科学, 60,362,2014

中尾哲也：皮膚吸引による筋膜リリースが呼吸機能に及ぼす影響, 日本体力医学会第29回近畿地方会予稿集, 37, 2015

吉田隆紀、谷埜予士次、増田研一 他：足関節捻挫後の機能的不安定性に対する経費的電気刺激を加えたトレ

ニングについて～重心動揺計と筋電図を用いた検討～, 臨床スポーツ医学, 13,411-418,2013

下河内洋平、井口 理、内田靖之 他：着地の研究（前十字靭帯損傷と足関節捻挫をめぐって：ディスカッション）, Sportsmedicine, 26,20-25,2014

#### 学会／研究会発表

増田研一：フットサルチームのメディカルサポート／スポーツ外傷について, 第3回びわこスポーツ医学カンファレンス, 滋賀, 2014.5

増田研一、岡井和久、磯部一樹 他：『機能的』テーピングの試み～動揺性制御とバランス能維持を尺度とした検討～, 第24回関西臨床スポーツ医・科学研究会, 大阪, 2014.6

吉田隆紀、谷埜予士次、増田研一 他：握力の疲労課題における末梢神経電気刺激の効果～筋積分値を用いた検討～, 第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2014.11

井口 理、國部雅大、内田靖之 他：異なる足関節角度と床面の安定性の変化が片脚立ち中の足関節動揺性に与える影響, 第69回日本体力医学会大会, 長崎, 2014.10  
島 洋祐、増田研一、内田靖之 他：ユニバーシアード男子サッカー日本代表候補選手の栄養・サプリメントに関するアンケート調査, 東京, 2014.11

#### その他

増田研一：「フットボール現場」のメディカルサポート①頭部外傷対策②現場活動の実際 和歌山県医師会日本医師会認定健康スポーツ医学再研修会, 和歌山, 2015.2.7

中尾哲也：京都教育大学 コンディショニング演習, 2014.8.6-9

中尾哲也：大阪府立交野高等学校 スポーツ障害防止講演会, 2014.8.20

中尾哲也：「安全・安心ウォーキング」～正しいストレッチから～ 平成26年度熊取ゆうゆう大学 ゆうゆう楽部 地域活動入門講座～わたしのセカンドステージ in Kumatori～, 大阪, 2015.3.4